

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【講義・演習】

学 科： 生活デザイン総合学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>89%の学生が聞き取りやすい、10%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり明確でなかったという回答であった。この結果からほとんどの教員は学生達が聞き取りやすいように、声の出し方やスピードなど気を付けて話していることが分かる。また、説明の仕方も明確に学生に伝えて説明していることが理解できる。</p>
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>85%の学生がわかりやすい、13%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり明確でなかったという回答であった。この結果から、ほとんどの教員が板書の文字は分かりやすい文字で明確に書いていることが理解できる。授業での配布資料等の内容も、学生には分かりやすい資料となっていることが推測できる。</p>
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>89%の学生が意欲や熱意を感じとってくれたが、11%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの教員が熱意を持って授業に取り組んでいることが理解できる。</p>
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。 (私語、携帯等)	<p>【平均：4.3】</p> <p>85%の学生が適切な対応に満足しており、14%の学生はどちらともいえない、1%の学生はあまり適切でなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が出来るだけ良好な学修環境を保つよう適切に対応していることが分かる。</p>
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>82%の学生が適切な対応に満足しており、16%の学生がどちらともいえない、1%があまり説明されなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が学生の理解度を確認しながら進めており、学生も満足していることが理解できる。</p>
6	授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>84%の学生が授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明があったと満足しており、15%がどちらとも言えない、1%があまり説明されなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が明確に説明しており、学生も満足していることが理解できる。</p>
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>85%の学生が成績評価の基準について説明してくれていると回答し、14%がどちらとも言えない、1%があまり説明されなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が成績評価の基準について正しく説明をしていると思う。</p>
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>80%の学生が予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開をして良かったと回答し、18%の学生はどちらでもないと回答し、1%があまり取り入れてなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開ができるように授業を計画して進めていることが分かる。</p>

9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.4】 86%の学生が適切であったと回答しており、13%の学生がどちらでもない、1%の学生があまり適切でなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が、授業で学生への接し方は適切で良かったと満足している事が理解できる。講義の科目は学生と直接に話をしたり聞いたりすることがあまりできないが、学生は全体的に満足してくれている。
10	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.3】 84%の学生が意欲的に参加したと回答し、15%の学生がどちらともいえないという回答であった、1%の学生があまり適切でなかったと回答している。この結果から、ほとんどの学生は、意欲的に授業に参加できたと満足しており、各教員の授業展開が、上手に実施できていることが分かる。今後も各教員が十分に計画して学生を満足させられる内容の授業を展開してくれることを期待したい。
11	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.0】 70%の学生がグループワークでは意見交換やまとめ等、協同できたと満足し、26%の学生がどちらでもないと回答、1%の学生があまり適切でなかったと回答している。この結果から、ほとんどの学生は、グループワークで意見交換やまとめ等、協同できた授業を受けていることが推測できる。
12	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：3.9】 全部出席した学生が44%、1～2回休んだ学生が27%で、70%以上の学生はあまり授業を休んでいない。後期も就職活動で企業訪問する2年生学生も多く、欠席はある程度は仕方ないと思う。今後は、欠席する学生を増やさないよう学科で検討して指導していきたい。
13	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間（予習・復習）は平均何時間ですか。	【平均：3.1】 38%の学生は2～3時間（予習・復習）ができているが、30%の学生は1～2時間の学修時間ができたと回答している。授業以外での学習は少ないが、以前に比べると学生の自宅学習の時間は随分と増加している。
14	この授業の内容を理解できましたか。	【平均：4.3】 85%の学生が、授業の内容が理解できたと回答し、14%の学生がどちらでもない、1%があまり理解できなかつたと回答している。この結果から、ほとんどの学生は授業の内容を理解できたと満足していると推測できる。これは、各担当教員が授業内容を学生に理解しやすく、興味がわく内容にしようとして努力している結果である。
15	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.3】 85%の学生が知識・技術は向上したと回答したが、15%の学生はどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、授業で知識・技術などが向上し満足していると推測できる。今後も学生達に知識・技術などが向上できる授業内容を教員は展開してほしい。
16	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：4.2】 80%の学生が向上したと回答したが、20%の学生はどちらとも言えないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生はシラバスに示されている到達目標を達成できたと感じている学生が多く、満足している事が理解できる。今後も教員は、学生達に科目の到達目標を分かりやすく説明し実施してほしい。
17	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素を選んでください。（複数回答可）	傾聴力（22%）が一番高く、次に主体性（16%）、次に課題発見力（15%）が多く身に着いたようである。しかし、創造力（10%）が一番低かった。今後は、全ての社会人基礎力の要素が伸びるように指導してほしい。

18	総合的にみて満足いく授業でしたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>85%の学生が満足したと回答したが、14%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり満足していないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、総合的にみて満足いく授業であったと推測できる。今後も各教員の努力を期待したい。</p>
----	-------------------	---

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート												
学科名:	生活デザイン総合学科			科目名:				担当教員名:				
【教員の授業の仕方】												
	平均	回答数	5	4	3	2	1					
Q1.教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	2219	2219	1220	758	227	14	0	5	4	3	2	1
	4.4	割合	55%	34%	10%	1%	0%					
Q2.板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	2219	2219	1092	809	294	18	0	5	4	3	2	1
	4.3	割合	49%	36%	13%	1%	0%					
Q3.教員の意欲や熱意が感じられましたか。	2219	2219	1234	737	238	8	2	5	4	3	2	1
	4.4	割合	56%	33%	11%	0%	0%					
Q4.教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、携帯等)	2219	2219	1096	791	305	21	6	5	4	3	2	1
	4.3	割合	49%	36%	14%	1%	0%					
Q5.学生の理解度を確認しながら進められましたか。	2219	2219	1046	773	366	24	10	5	4	3	2	1
	4.3	割合	47%	35%	16%	1%	0%					
Q6.授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	2219	2219	1104	758	335	15	7	5	4	3	2	1
	4.3	割合	50%	34%	15%	1%	0%					
Q7.成績評価の基準について説明がありましたか。	2219	2219	1124	760	317	16	2	5	4	3	2	1
	4.3	割合	51%	34%	14%	1%	0%					
Q8.予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	2219	2219	962	814	395	39	9	5	4	3	2	1
	4.2	割合	43%	37%	18%	2%	0%					
Q9.教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	2219	2219	1199	716	281	19	4	5	4	3	2	1
	4.4	割合	54%	32%	13%	1%	0%					
【あなた自身について】												
Q10.意欲的に授業に参加しましたか。	2219	2219	1119	748	325	26	1	5	4	3	2	1
	4.3	割合	50%	34%	15%	1%	0%					
Q11.グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	2219	2219	793	764	572	64	26	5	4	3	2	1
	4.0	割合	36%	34%	26%	3%	1%					
Q12.あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	2219	2219	975	599	353	117	175	5	4	3	2	1
	3.9	割合	44%	27%	16%	5%	8%					
Q13.この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	2219	2219	393	445	663	524	194	5	4	3	2	1
	3.1	割合	18%	20%	30%	24%	9%					
【受講の結果】												
Q14.この授業の内容を理解できましたか。	2219	2219	1077	808	316	14	4	5	4	3	2	1
	4.3	割合	49%	36%	14%	1%	0%					
Q15.この授業で知識・技術などが向上しましたか。	2219	2219	1125	754	325	10	5	5	4	3	2	1
	4.3	割合	51%	34%	15%	0%	0%					
Q16.シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	2219	2219	910	850	444	9	6	5	4	3	2	1
	4.2	割合	41%	38%	20%	0%	0%					
Q17.あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	7592											
		選択肢	1 主体性	1212	16%							
			2 実行力	1070	14%							
			3 課題発見力	1156	15%							
			4 創造力	917	12%							
			5 発信力	648	9%							
			6 傾聴力	1670	22%							
			7 規律性	919	12%							
Q18.総合的にみて満足いく授業でしたか。	2219	2219	1138	748	306	21	6	5	4	3	2	1
	4.3	割合	51%	34%	14%	1%	0%					

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【講義・演習】

学 科： 食物栄養学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>「非常に明確であった」「明確であった」であったと 82.7%の学生が回答したので、一定の評価を得たと判断している。しかし、「全く明確でなかった」「あまり明確でなかった」を選択した学生が 4.4%もいた。学科会議や教員研修の場で声の大きさ、説明の技法について検討し、次回に活かしていきたい。</p>
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	<p>【平均：4.0】</p> <p>「非常にわかりやすかった」「わかりやすかった」とした学生は 73.8%であった。しかし、「全くわかりやすくなかった」「あまりわかりやすくなかった」を選択した学生が 6.5%もいて、厳しい結果と受け止めている。今後は、公開講座の場等を活用し、分かりやすい資料づくりの仕方を確認していく。</p>
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>「非常に感じた」「感じた」と回答した学生は 83.4%であり、一定の評価は得たと分析している。しかし、3.1%の学生は「全く感じなかった」「あまり感じなかった」を選択していた。今後は教員間で状況把握の確認を行い、授業内容等を再確認し、0%に近づくように心がけていく。</p>
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。 (私語、携帯等)	<p>【平均：4.2】</p> <p>「とても適切であった」「適切だった」と回答した学生は 81.6%であり、一定の評価を得たと分析している。しかし、3.1%の学生は「全く適切でなかった」「あまり適切でなかった」を選択していた。教員間で学修環境を適切にするために技法等を検討していく。</p>
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	<p>【平均：4.0】</p> <p>学生の理解度については 74.9%の学生が確認しながら進めていたと回答したが、やや低値と分析している。今後は質疑応答形式、復習模試等で理解度確認の回数を増やしていくこととした。</p>
6	授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	<p>【平均：3.9】</p> <p>学生の 7 割近くは授業計画、授業のねらい、到達目標等に関する説明があったと回答しているが、「どちらともいえない」23.8%、「説明がなかった」と「あまり説明がなかった」で 5.6%であった。これら 3 割近くの学生が「明確な説明があった」を選択できるよう、説明方法を共有化する。</p>
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	<p>【平均：3.9】</p> <p>71.3%の学生は「明確な説明があった」「説明があった」を選択した。専任の教員には初回時と 14 回目か 15 回目の授業で実施するルールになっている。24.4%の学生は「どちらともいえない」を回答していたことは残念な結果で、映写等を活用し、印象が残る工夫も考えていきたい。</p>
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	<p>【平均：3.9】</p> <p>7 割近くの学生は「予習・授業・復習」の連帯性を持った授業を実施していると回答したが、24.4%「部分的には取り入れられていた」を選択していた。シラバスにも毎回予習と復習のポイントを明示しているので、今後は今まで以上に連帯性を持たせた授業と理解できるよう組み立てる。</p>
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>81.2%の学生は「とても適切であった」「適切であった」を選択しているので、一定の評価は得ていると判断した。しかし、3.6%の学生は「適切でなかった」「あまり適切でなかった」を選択した。今後は、全ての学生が「とても親切であった」を選択できるよう、授業内での指名発表方法、挨拶等については注意していくこととする。</p>

10	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.3】 84.1%の学生は「とても意欲的に取り組んだ」「意欲的に取り組んだ」を回答していた。しかし、14.2%の学生は「どちらともいえない」を選んでいたため、当面は「どちらともいえない」を選択した学生が「意欲的に取り組んだ」を選択できるよう、授業内容、話し方、板書等を工夫していく。
11	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.2】 78.6%の学生が「しっかり協同できた」「おおむね協同できた」を選択しており、一定の成果はあったものと分析している。しかし、2割近くの学生は「どちらともいえない」を選択しているため、今後は意見交換技法やグループワークの内容を修正し、協同できたと言えるように再検討する。
12	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.2】 53.1%の学生は「全部出席した」を選択した。15回の授業のうち「1～2回休んだ」を回答した者は25.6%であった。また「時々休んだ」は13.6%であった。就職活動を行っている学生もいるが、「全部出席した」を現状より10ポイント上昇できるように授業内容、予習復習ノート等の提出、成績に反映する小テストの回数増、質疑応答発表法を教員間で再検討していく。
13	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間（予習・復習）は平均何時間ですか。	【平均：3.1】 1科目ごとに「週3時間以上」学修していると回答した学生は15.4%、「週3～2時間」の学修している学生21.2%、「週2～1時間」の学修をしている者27.6%、「1時間未満」を選択した者は25.6%であった。今よりワンランク上の区分を選択できるように予習・復習プリント、レポート作成を増やしていくことを学科内で検討する。
14	この授業の内容を理解できましたか。	【平均：4.0】 学生のうち75.0%が「十分に理解できた」「理解できた」を選択していた。全国栄養士実力認定試験の結果を短大平均で5ポイントを上回っており、一定の成果はできていると考える。しかし、20.1%の学生は「どちらともいえない」を回答していたため、この半数が「理解できた」を選ぶために授業内容の再確認、学修確認模試、質疑応答形式の問題等を展開していく。
15	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.1】 76.0%の学生は「向上した」「概ね向上した」を選んでいたため、一定の評価は得られたと判断している。しかし、「全く向上したと思わない」1.3%、「あまり向上したと思わない」が2.6%であった。受講しても向上した感が得られないのは問題であり、学科内で検討していくこととする。
16	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：3.9】 67.9%の学生は「達成できた」「概ね達成できた」を回答していた。しかし、27.6%の学生は「どちらでもない」を、4.3%の者は「全く達成できなかった」「あまり達成できなかった」を回答した。当面は、この3割強の者が「概ね達成できた」を選択できるように授業内容を工夫していくこととする。
17	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。（複数回答可）	複数回答であるが、傾聴力22.9%、課題発見力15.4%、主体性14.4%の順であった。教員としては、レポート、予習・復習ノート、レポート、小テスト、質疑応答形式での学修理解度を把握していることからみると、課題発見力や発信力の要素がもう少し向上してほしいという希望もある。今後は、授業内容の修正、授業スタイルの変化等で、社会人基礎力が活用できるようにしたい。
18	総合的にみて満足いく授業でしたか。	【平均：4.1】 「満足した」を選択した学生は37.8%、「概ね満足した」が38.2%、「どちらともいえない」19.2%、「あまり満足していない」は3.7%、「全く満足していない」を回答した学生は1.1%であった。76%の学生は満足していたため一定の成果はあったと理解するが、今後は「どちらともいえない」が「満足した」「概ね満足した」と回答してもらえるよう、板書、資料、話し方、授業の組み立て、到達目標等を再検討していくこととしている。

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート												
学科名:	食物栄養学科			科目名:				担当教員名:				
【教員の授業の仕方】												
		平均	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	892	4.2	394 44%	344 39%	115 13%	24 3%	15 2%					
			非常にわかりやすかった	わかりやすかった	どちらともいえない	あまりわかりやすくなかった	全くわかりやすくなかった					
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	892	4.0	303 34%	355 40%	176 20%	36 4%	22 2%					
			非常にわかりやすかった	わかりやすかった	どちらともいえない	あまりわかりやすくなかった	全くわかりやすくなかった					
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	892	4.2	405 45%	339 38%	120 13%	15 2%	13 1%					
			非常に感じた	感じた	どちらともいえない	あまり感じなかった	全く感じなかった					
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、携帯等)	892	4.2	356 40%	372 42%	136 15%	15 2%	13 1%					
			とても適切だった	適切だった	どちらともいえない	あまり適切ではなかった	全く適切ではなかった					
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	892	4.0	313 35%	355 40%	171 19%	31 3%	22 2%					
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった					
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	892	3.9	256 29%	365 41%	213 24%	41 5%	17 2%					
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった					
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	892	3.9	271 30%	365 41%	206 23%	34 4%	16 2%					
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった					
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	892	3.9	283 32%	329 37%	218 24%	44 5%	18 2%					
			とても適切だった	適切だった	どちらともいえない	適切でなかった	全く適切でなかった					
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	892	4.2	384 43%	340 38%	136 15%	15 2%	17 2%					
			とても意欲的に取り組んだ	意欲的に取り組んだ	どちらともいえない	意欲的でなかった	全く意欲的でなかった					
Q10. 意欲的に授業に参加しましたか。	892	4.3	420 47%	330 37%	127 14%	10 1%	5 1%					
			しっかりと協同できた	おおむね協同できた	どちらともいえない	あまり協同できなかった	全く協同できなかった					
Q11. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	892	4.2	354 40%	347 39%	172 19%	14 2%	5 1%					
			全部出席した	1~2回休んだ	時々休んだ	半分くらい休んだ	ほとんど休んだ					
Q12. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	892	4.2	474 53%	228 26%	121 14%	37 4%	32 4%					
			3時間以上	3時間~2時間	2時間~1時間	1時間未満	していない					
Q13. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	892	3.1	137 15%	189 21%	247 28%	229 26%	90 10%					
			十分に理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	全く理解できなかった					
Q14. この授業の内容を理解できましたか。	892	4.0	283 32%	386 43%	179 20%	32 4%	12 1%					
			向上した	概ね向上した	どちらともいえない	あまり向上したと思わない	全く向上したと思わない					
Q15. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	892	4.1	312 35%	366 41%	179 20%	23 3%	12 1%					
			達成できた	概ね達成できた	どちらともいえない	あまり達成できと思わない	全く達成できと思わない					
Q16. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	892	3.9	239 27%	367 41%	247 28%	29 3%	10 1%					
			選択肢	回答数	割合							
Q17. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	2749		1	395	14%							
			2	343	12%							
			3	426	15%							
			4	299	11%							
			5	279	10%							
			6	630	23%							
			7	377	14%							
			満足した	概ね満足した	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足いものでなかった					
Q18. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	892	4.1	337 38%	341 38%	171 19%	33 4%	10 1%					

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【講義・演習】

学 科： 幼児教育学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	【平均：4.0】 幼児教育の講義科目が多い中、授業全体に教員の話し方は、声の大きさ、説明の仕方は明快という結果である。学生の授業態度、教員の授業の展開の仕方が適格ということであろう。
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	【平均：3.8】 学生にとり大学で初めて出会う内容の講義科目が多い中、教員は板書、パワーポイント、資料等それぞれ工夫することで、学生に理解できるように努めている結果となっている。また、伝わりにくい時には学生が伝えることができる雰囲気作りを心がけることにしている。
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	【平均：4.0】 どの教員も専門分野であることにより、学生が理解して身に付けていくことを考え、努力を積み重ねている結果といえる。
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。 (私語、携帯等)	【平均：4.0】 学生にとり授業を受ける権利があることをあらかじめ伝えることや、学生は授業を聞く態度、グループワークに参加する態度、が進んで取れるような環境を工夫して進めることで、私語や携帯電話等がほぼみられることはない授業展開である。
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	【平均：4.0】 学生の理解度には個人差があるものの、授業後半の確認や、授業初めに前回の授業内容の振り返りを行うことで、できるだけ是認の理解が深められるような工夫を各教員が行っている結果とみられる。
6	授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	【平均：3.8】 最初の授業初めにはすべての教員はシラバス説明から入っているが、授業目的、内容、評価方法などについての理解が十分なまま授業が進められてくことがある。授業の初めに目標を確認することが必要と考える。
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	【平均：3.8】 最初の授業計画説明時には必ず伝えることであるが、成績評価の基準は時折学生に意識を深めるためにつたえる必要があると考えられる。
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	【平均：3.9】 度の授業も予習・授業・復習という連携性を持たせての授業展開を進めている。しかし、どの回も十分とっているかは授業内容によりそれぞれ違っていると思われる。
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.0】 教員は学生に対し分け隔てなく適切に接している結果となっている。不適切という情報を得た場合は教員間で共有し適切に対応する努力を行っている。

10	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.1】 幼児教育学科の専門科目であり、多くの科目が資格取得に必要な科目ということで意欲を持って参加できていると考えられる。
11	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.4】 各教員は学生が自分の意見を持ち人に伝え協同する体験できる機会を多く持つことが必要と考え、そのために授業展開を工夫している結果と思われる。
12	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.4】 全体的には授業を休むことで次の授業に影響があることを理解し、休まず受けることが大切ということを理解して受講する学生が多い。中には体質的に休んでしまう学生もいるため個別に指導を行い、できるだけ受講する習慣が身につくようにしている。
13	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間（予習・復習）は平均何時間ですか。	【平均：3.2】 予習・復習の学修時間はどの教科も与えられているが教科によっては授業内のまとめであったり、空きコマや昼休憩で行ったりしてそれぞれ工夫して取り組んでいる。また、学生の取り組みスピードに個人差があることの結果と考えられる。
14	この授業の内容を理解できましたか。	【平均：4.2】 概ねどの学生も理解できる授業展開であると考えられる。学生の個人差も考え、個別指導を行う教員もおり学生の理解度に合わせた丁寧な授業を心がけているといえる。
15	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.1】 教員は授業の内容は資格取得のために必要な技術であり知識であることを考え、一人一人の学生が身に付ける重要性を感じ授業展開をしていると考えていることがいえる。
16	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：3.9】 学生はおおむね達成できていると感じている。しかし達成感には個人差があり、達成ととらえるかまだできていないかととらえるかに影響するものである。授業目標に対してより理解できるような指導を心がける。
17	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素を選んでください。（複数回答可）	主体性 20%、実行力・課題発見力 17%、傾聴力 16%、発信力 11%、規律性 10%、創造力 8% 主体性、実行力、課題発見力、傾聴力が向上している結果を得た。しかし発信力、規律性、特に創造力 8%と低い。演習、講義にも発揮できるようにする必要を感じる。
18	総合的にみて満足いく授業でしたか。	【平均：4.1】 学生は総合的にみて満足いく授業であったとの回答を得た。しかしながら学生の 15%はどちらともいえない、2%はあまり満足していないとの回答があることは、今後教員間の課題であり、できるだけ全員の学生が満足できる授業展開を心がけるよう情報交換、勉強会等行うようにしていく。

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート												
学科名:	幼児教育学科			科目名:				担当教員名:				
【教員の授業の仕方】		平均	5	4	3	2	1					
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	1814	515	816	403	59	21		5	4	3	2	1
	4.0	28%	45%	22%	3%	1%						
		非常にわかりやすかった	わかりやすかった	どちらともいえない	あまりわかりやすくなかった	全くわかりやすくなかった						
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	1814	432	782	476	94	30		5	4	3	2	1
	3.8	24%	43%	26%	5%	2%						
		非常にわかりやすかった	わかりやすかった	どちらともいえない	あまりわかりやすくなかった	全くわかりやすくなかった						
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	1814	564	819	369	47	15		5	4	3	2	1
	4.0	31%	45%	20%	3%	1%						
		非常に感じた	感じた	どちらともいえない	あまり感じなかった	全く感じなかった						
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、携帯等)	1814	513	801	439	41	20		5	4	3	2	1
	4.0	28%	44%	24%	2%	1%						
		とても適切だった	適切だった	どちらともいえない	あまり適切ではなかった	全く適切ではなかった						
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	1814	436	773	462	100	43		5	4	3	2	1
	3.8	24%	43%	25%	6%	2%						
		明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった						
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	1814	384	768	583	61	18		5	4	3	2	1
	3.8	21%	42%	32%	3%	1%						
		明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった						
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	1814	434	786	525	60	9		5	4	3	2	1
	3.9	24%	43%	29%	3%	0%						
		明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった						
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	1814	383	704	602	88	37		5	4	3	2	1
	3.7	21%	39%	33%	5%	2%						
		とても適切だった	適切だった	どちらともいえない	適切でなかった	全く適切でなかった						
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	1814	523	754	448	61	28		5	4	3	2	1
	3.9	29%	42%	25%	3%	2%						
		とても意欲的に取り組んだ	意欲的に取り組んだ	どちらともいえない	意欲的でなかった	全く意欲的でなかった						
Q10. 意欲的に授業に参加しましたか。	1814	738	772	284	12	8		5	4	3	2	1
	4.2	41%	43%	16%	1%	0%						
		しっかりと協同できた	おおむね協同できた	どちらともいえない	あまり協同できなかった	全く協同できなかった						
Q11. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	1814	678	811	299	20	6		5	4	3	2	1
	4.2	37%	45%	16%	1%	0%						
		全部出席した	1~2回休んだ	時々休んだ	半分くらい休んだ	ほとんど休んだ						
Q12. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	1814	1109	449	136	44	76		5	4	3	2	1
	4.4	61%	25%	7%	2%	4%						
		3時間以上	3時間~2時間	2時間~1時間	1時間未満	していない						
Q13. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	1814	186	309	496	491	332		5	4	3	2	1
	2.7	10%	17%	27%	27%	18%						
		十分に理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	全く理解できなかった						
Q14. この授業の内容を理解できましたか。	1814	488	826	433	55	12		5	4	3	2	1
	3.9	27%	46%	24%	3%	1%						
		向上した	概ね向上した	どちらともいえない	あまり向上したと思わない	全く向上したと思わない						
Q15. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	1814	514	836	410	42	12		5	4	3	2	1
	4.0	28%	46%	23%	2%	1%						
		達成できた	概ね達成できた	どちらともいえない	あまり達成できたと思わない	全く達成したと思わない						
Q16. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	1814	338	774	626	58	18		5	4	3	2	1
	3.7	19%	43%	35%	3%	1%						
		選択肢	回答数	割合								
Q17. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	5127	1	985	19%								
		2	682	13%								
		3	809	16%								
		4	487	9%								
		5	507	10%								
		6	1148	22%								
		7	509	10%								
		満足した	概ね満足した	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足いくものでなかった						
Q18. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	1814	538	775	415	65	21		5	4	3	2	1
	4.0	30%	43%	23%	4%	1%						